

# G I G A スクール構想 の進捗状況

ICT教育導入に向けたスケジュール

資料 3-1

		10月	11月	12月	1月			2月			3月			4月			5月		
					上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
町教委	設備・機器		校内LAN整備				充電保管庫設置		端末納品		回線速度調査		回線補強						
	ルール			ルール・マニュアル作成											校内研修を支援				
教職員	説明・研修	デモ	研修				校長会	教頭会	ICT活用推進協議会				操作研修						
	ドリルパーク				デモアカウント		正式アカウント								校内研修				
	Chromebook				デモ機試用				児童生徒と試用										
児童生徒	端末										試用期間		本格導入						持ち帰り準備
	ドリルパーク										(小1~5,中2・3)								
保護者							教委からの通知										PTA総会		
							(保護者負担などを説明)										(端末持ち帰りや支援策説明)		

## タブレット活用のルール（小学生用）

学習内容をよく理解し、より豊かな学びのために、タブレットを上手に使うことが大切です。これからの学習にしっかり役立てるために、みんなでこのルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に使っていきましょう。

### 1 タブレットを使う目的

- ・タブレットは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わることだけに使うようにしましょう。

### 2 基本的な使い方

- ・学校や自宅など、先生が許可している場所以外では使わないこと。
- ・登下校中は、タブレットをケースに入れ、ランドセルから出さないこと。
- ・ランドセルの下に置いたり、ランドセルの中に、無理矢理入れたりしないこと。
- ・タブレットは、落とさないように気を付けて、両手で持つこと。
- ・持ったまま走ったり、地面に置いたりしないこと。
- ・タブレットは、画面をタッチするかキーボードを使って操作すること。鉛筆やボールペンで触れたり、落書きをしたり、磁石を近づけたりすることなどは絶対にしないこと。
- ・画面は強く押さず、軽く押すこと。

### 3 学校で使う場合

- ・学校でタブレットを使うときは、先生の指示をよく聞くこと。
- ・休み時間や放課後に使うときも、先生が指示した時以外は使わないこと。

### 4 家庭で使う場合

- ・タブレットが使える時間は、午前8時から午後9時までです。開始時刻前や終了時刻後は使えません。時間を必ず守ること。
- ・使う時間は家の人とよく話し合い、長い時間使わず、時々、休けいしながら使うこと。
- ・食べたり、飲んだりしながら使用しないこと。
- ・日光が直接当たるところやストーブの近くなどには置かないこと。
- ・なくしたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分に気を付けること。
- ・タブレットを使う前には手を洗い、しっかり手をふくこと。
- ・タブレットは、平らな所において使うこと。
- ・電源ケーブルはしっかり奥までさすこと。
- ・脳や体への影響を考慮して、就寝する1時間前は使わないこと。
- ・自宅で使用した後は、自宅で十分に充電しておくこと。
- ・自宅のパソコンとタブレットは、ウイルス感染と個人情報流出を防ぐため、絶対に接続しないこと。

## 5 保管

- ・学校での保管は、先生の指示に従うこと。
- ・家庭で保管するときは、家の人と相談して決めたところに置いておくこと。(水にぬれる心配がある場所や落下の危険性がある場所などは避けること。)

## 6 健康のために

- ・タブレットの画面に近づきすぎないように気を付けること。正しい姿勢で使うこと。
- ・30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませること。

## 7 安全な使い方

- ・学習に関係ないウェブサイトにはアクセスしないこと。どのサイトにアクセスしたのか「インターネット接続記録」としてデータが残ります。
- ・インターネットには制限がかけられていますが、もしも、学習関係以外のサイトや怪しいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じて、先生や家の人に知らせること。

## 8 個人情報等

- ・自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしないこと。
- ・自分や他人の個人情報(名前や住所、電話番号、ID、パスワードなど)は絶対にインターネット上に上げないこと。
- ・相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込まないこと。

## 9 カメラでの撮影

- ・先生が指示した時以外でカメラを使わないこと。
- ・カメラで誰かを撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりするときは勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらうこと。(肖像権や著作権等の情報モラルの問題が発生します。)

## 10 データの保存

- ・学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ(写真や動画など)は、学習活動で先生が許可したものだけを使用すること。

## 11 設定の変更

- ・先生や修理する人が使いにくくなるので、タブレットのデスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などの設定を勝手に変えないこと。
- ・タブレットには、今入っているもの以外のアプリケーションを入れないこと。また、今入っているアプリケーションを勝手に消さないようにすること。

## 12 不具合や故障

- ・学校で、タブレット本体やインターネットが使えなくなった時は、すぐに先生に知らせること。
- ・自宅でこわれたり、なくしたりしたときは、家の人から学校に電話してもらうこと。
- ・こわしたり、なくしたりした場合は、家の人の費用負担となるので、丁寧に扱うこと。

## 13 使用の制限

- ・「タブレット活用のルール」が守れないときは、タブレットを使うことができなくなります。

## タブレット活用のルール（中学生用）

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにするために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。これからの学習にしっかり役立てるために、みんなでこのルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

### 1 タブレットを使う目的

- ・学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わることだけに使うようにしましょう。

### 2 使用する場面

- ・学校や自宅など、先生が許可している場所以外では使わないこと。
- ・登下校中は、タブレットをかばんから出さないこと。
- ・かばんの下に置いたり、かばんの底に入れたりしないこと。
- ・タブレットは、落とさないように気を付けて、両手で持つこと。
- ・持ったまま走ったり、地面に置いたりしないこと。
- ・タブレットは、画面をタッチするかキーボードを使って操作すること。鉛筆やボールペンで触れたり、落書きをしたり、磁石を近づけたりすることなどは絶対にしないこと。
- ・画面は強く押さず、軽く押すこと。

### 3 学校で使う場合

- ・学校でタブレットを使うときは、先生の指示をよく聞くこと。
- ・休み時間や放課後に使うときも、先生が認めたこと以外に使わないこと。

### 4 家庭で使う場合

- ・使用する時間は家の人とよく話し合い、長時間使用せず、時々、休けいしながら使うこと。
- ・食べたり、飲んだりしながら使用しないこと。
- ・日光が直接当たるところやストーブの近くなどには置かないこと。
- ・なくしたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分に気を付けること。
- ・タブレットを使う前には手を洗い、しっかり手をふくこと。
- ・タブレットは、平らな所において使うこと。
- ・電源ケーブルはしっかり奥までさすこと。
- ・脳や体への影響を考えて、就寝する1時間前は使わないこと。
- ・自宅で使用した後は、自宅で十分に充電しておくこと。
- ・自宅のパソコンとタブレットは、ウイルス感染と個人情報流出を防ぐため、絶対に接続しないこと。

## 5 保管

- ・学校での保管は、先生の指示に従うこと。
- ・家庭で保管するときは、家の人と相談して決めたところに置くこと。(水にぬれる心配がある場所や落下の危険性がある場所などは避けること。)

## 6 健康のために

- ・タブレットの画面に近づきすぎないように気を付けること。正しい姿勢で使うこと。
- ・30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませること。

## 7 安全な使い方

- ・学習に関係ないウェブサイトアクセスしないこと。どのサイトにアクセスしたのか「インターネット接続記録」としてデータが残ります。
- ・インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、先生や家の人に知らせること。

## 8 個人情報等

- ・自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしないこと。
- ・自分や他人の個人情報(名前や住所、電話番号、ID、パスワードなど)は絶対にインターネット上に上げないこと。
- ・相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込まないこと。

## 9 カメラでの撮影

- ・先生が許可した時以外でカメラを使わないこと。
- ・カメラで誰かを撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりするときは勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらうこと。(肖像権や著作権等の情報モラルの問題が発生します。)

## 10 データの保存

- ・学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ(写真や動画など)は、学習活動で先生が許可したものだけを使用すること。

## 11 設定の変更

- ・先生や修理する人が使いにくくなるので、タブレットのデスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などの設定を勝手に変えないこと。
- ・タブレットには、今入っているもの以外のアプリケーションを入れないこと。また、今入っているアプリケーションを勝手に削除しないこと。

## 1 2 不具合や故障

- ・学校で、タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときは、すぐに先生に知らせること。
- ・自宅でこわれたり、なくしたりしたときは、家の人から学校に電話してもらうこと。
- ・こわしたり、なくしたりした場合は、家の人費用負担となるので、丁寧に扱うこと。

## 1 3 使用の制限

- ・「タブレット活用のルール」が守れないときは、タブレットを使うことができなくなります。